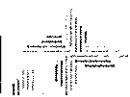


9月17日(土)～10月29日(土)の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

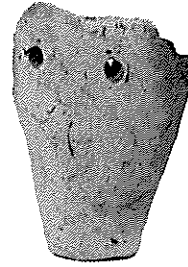
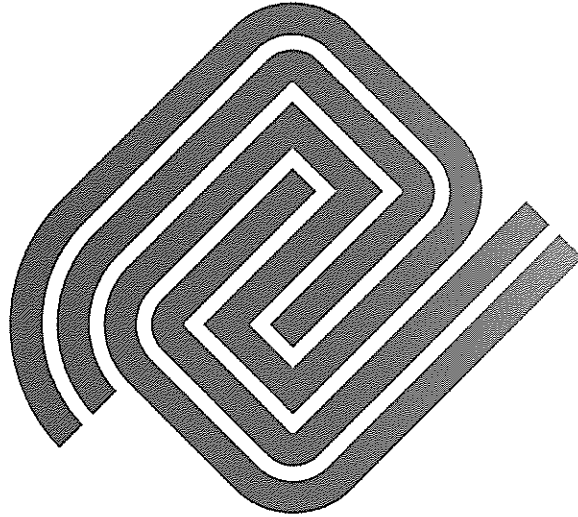


報道発表資料の配付日時 9月7日(水) 15時00分

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>「北の縄文展2022 in 釧路」の開催について</p>		
<p>記者レクチャー のお知らせ</p>	<p>(実施日時)</p>	<p>発表者</p>	
<p>概要</p>  <p>未来へつづく、一万年ストーリー。 北の縄文</p>	<p>【ポイント】 道では、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の登録効果を道内全体に波及させるため、「北の縄文」が持つ魅力の発信に取り組んでいます。地元自治体等と連携して、「北の縄文展」を開催し、「北の縄文」の魅力を道民の皆様にお伝えします。</p> <p>1 会場と期間 釧路市立博物館（釧路市春湖台1-7） 9月17日(土)～10月29日(土) 9:30～17:00 ※9月17日は13:00開始、10月29日は12:00終了</p> <p>2 展示内容 ・世界遺産、縄文文化に関するパネル展示 ・ユネスコ世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の紹介 ・道東・道央地域の代表的な縄文遺跡を紹介するパネル展示 ・道東・道央地域の代表的な縄文時代の出土遺物の展示</p> <p>3 関連イベント (1) フロアトーク（遺物を出品した市町の学芸員による展示解説） 釧路市立博物館：9月17日13:00～14:00、10月29日11:00～12:00 (2) 縄文室及び釧路市の専門職員による講演 釧路市立博物館：10月15日(土)14:00～16:30（要申込）</p> <p>※申込み、問い合わせ先は、縄文世界遺産推進室（011-204-5168、kansei.bunka@pref.hokkaido.lg.jp）</p>		
<p>参考</p>			
<p>報道(取材)に当たってのお願い</p>	<p>多くの道民の皆さんにお越しいただきたいので、積極的な報道をお願いします。 ※添付チラシの「北の縄文展2022in網走」については別途再度報道発表を行う予定です。</p>		
<p>他のクラブとの関係</p>	<p>同時配付 同時レポート</p>	<p>(場所) 教育庁記者クラブ、釧路総合振興局記者クラブ</p>	
<p>担当(連絡先)</p>	<p>(お問い合わせ先) 環境生活部 文化局 文化振興課 縄文世界遺産推進室 (担当者: 主幹 寒河江 正) TEL 011-204-5168 (ダイヤル)、011-231-4111 (内線24-142)</p>		

北の縄文展

2022



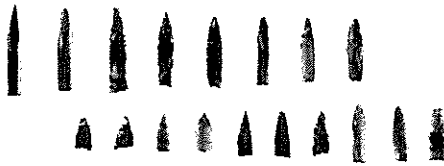
未来へつづく、一万年ストーリー。

北の縄文

in
釧路・網走

私たちの
3000年前の祖先に
会いに行こう

網走



釧路

9月17日(土) ▶ 10月29日(土)

釧路市立博物館(釧路市春湖台1-7) 開館時間9:30~17:00
(休館日:9月19日・10月10日を除く月曜日、9月20日(火)・10月11日(火))
※初日9月17日(土)は13:00開始、最終日10月29日(土)は12:00に終了いたします。

■ フロアトーク(学芸員による展示解説・申込不要)
9月17日(土) 13:00~、10月29日(土) 11:00~

■ 縄文セミナー

10月15日(土) 14:00~16:30(定員50名・要申込)
※申込先:北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室(☎011-204-5168)
・阿部千春「世界遺産になった北海道・北東北の縄文遺跡群」
(北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 特別研究員)
・村本周三「北海道・北東北の縄文人は何を食べていたか」
(北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 主査)
・澤田恭平「海・山こえた縄文土器
~大昔のくしろ人は、道南・北東北の縄文に何をみたのか~」(釧路市立博物館 主査)

主催:北海道
共催:釧路市立博物館、北の縄文道民会議
後援:釧路市教育委員会、北見市教育委員会、紋別市教育委員会、英模博物館、斜里町教育委員会、釧路町教育委員会、別府町教育委員会、帯広市教育委員会、浦幌町教育委員会、厚岸町教育委員会、厚岸町郷土館、標茶町教育委員会、鶴田村教育委員会、根室市教育委員会、別海町郷土資料館、標津町ポー川史跡自然公園、厚真町教育委員会、余市町教育委員会、道東3管内博物館施設等連絡協議会、オホーツク管内博物館連絡協議会

網走

10月30日(日) ▶ 12月1日(木)

北海道立北方民族博物館(網走市字潮見309-1) 開館時間9:30~16:30
(休館日:11月7日を除く月曜日、11月29日(火)~30日(水))
※初日10月30日(日)は13:00開始、最終日12月1日(木)は12:00に終了いたします。

■ フロアトーク(学芸員による展示解説・申込不要)
10月30日(日) 13:00~、12月1日(木) 11:00~

■ 縄文キッズセミナー

11月12日(土) ①10:30~11:30(定員:各回20名・申込不要)
②13:00~14:00
・藤原秀樹「縄文時代の北海道・北東北」
(北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 課長補佐)
・村本周三「身近な縄文時代の遺跡」
(北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 主査)
・「縄文土器に触ってみよう」

主催:北海道、北海道教育委員会
共催:北の縄文道民会議
後援:網走市教育委員会、北見市教育委員会、紋別市教育委員会、英模博物館、斜里町教育委員会、釧路町教育委員会、別府町教育委員会、帯広市教育委員会、浦幌町教育委員会、釧路市博物館、厚岸町教育委員会、厚岸町郷土館、標茶町教育委員会、鶴田村教育委員会、根室市教育委員会、別海町郷土資料館、標津町ポー川史跡自然公園、厚真町教育委員会、余市町教育委員会、道東3管内博物館施設等連絡協議会、オホーツク管内博物館連絡協議会